

一人一台の学習用タブレットが納入されました

令和2年3月の新型コロナウイルス感染拡大緊急事態宣言後、長期の臨時休業により授業が実施できない期間が続いていたことで、国が計画を前倒して大急ぎで取り組んだGIGA SCHOOL構想。最優先で今年度中にすべての学校にタブレット配備を！ということで、本校にも先週末、一人一台のタブレット端末iPadが全校生徒分113台が配備されました。



〈専用カバーとキーボード付iPad〉

タブレットの配備に向け、昨年末から大規模な電源工事が行われ、教室の右側前方には左の写真のようなタブレット保管庫兼充電用キャビネットが設置されました。

このタブレットは、入学したら「**自分の専用機**」として、中学校であれば3年間、自分だけが使うタブレットとなります。今回は年度途中での配置ですので、3年生は残り2ヶ月ほど、2年生は1年と2ヶ月、1年生は2年と2ヶ月の期間、自分専用のタブレットが使えるということになります。

学校では、これまでもこのタブレットと同じように、福島市の持ち物を一定の期間だけ借りて使う物が結構あります。例えば、原則一年間借りて使うのが教室の机や椅子、ロッカーなどです。また、みんなで順番に使う物もあり、給食用エプロンなんかはそうですね。

今回のタブレットも基本的には同じですが、万が一、紛失したり壊したりしたら、高価なものだけに大変なことになるということは十分想像が付きまね。

皆さんがこれから卒業までの期間、自分専用機として大切に、そして十分に有効活用できるよう使用上のルールを確認したり、タブレットが自分専用機とわ

かるように名前をつけたり、様々な場面を想定した細かなルールを作ったりなど、使用するための準備を今、しています。また、充電保管庫の最終点検が今週いっぱいかかります。さらには、授業でのiPadの活用にあたっては、生徒の使っているiPad全機に、今取り組んでほしい課題や注目してほしい資料などを一斉に提示すること等ができる専用アプリを使う必要があります。個人が日常的に使うiPadのアプリとは全く違いますので、その使い方の研修もこれから行う必要があります。もうしばらくお待ちください。

後日、タブレット活用スタートの時点で、「活用ルール」を配付・指導し改めて確認しますが、使用にあたって最も大切な部分を今回は確認しておきます。

- **タブレットの目的は** 学習活動のために使うのが目的です。学習活動以外には使いません。
- **どこで使うの？** 基本的に学校です。（次年度以降、使い方に慣れ、ルールをしっかりと守れている状況を踏まえながら、順次、必要に応じて家庭学習時の使用も進めていきます）
- **いつ使うの？** 授業や学校行事、部活動など、先生の指示があったときに使います。
- **どこに保管するの？** 当面は、学校の各教室の充電保管庫に、自分の出席番号のところに入れ、充電して保管しておきます。
- **もしも壊れたら？ 壊したら？** 通常の使い方での故障や破損であれば保険が適用となり個人負担なしで修理ができます。
しかし、使い方が悪かったり、考えられない使い方をしたり、乱暴な取り扱いをした結果「壊した」場合等には、保護者の方に新しい機器の購入費や修理費を全額負担してもらう場合があります。
※ 「壊れる」と「壊す」は根本的に違いますよね。
- **約束を守れないときは？** せっかくのタブレットが使用できなくなります。

一台5万円ほどの機械ですので、学校で「自分専用」として使う物の中では最も高価な物かもしれません。高価と言えば机や椅子も結構高価ですが、鉄と木できていて頑丈で、壊れにくいものです。でもタブレットは、持ち運びの際に落としたり、乱暴な使い方をすれば本体や画面が割れたり破損したり、コードが断線したり等、とても壊れやすいものです。

「自分のもの」という意識で、大切に、そして丁寧に正しく使い、学習を豊かに「わかる楽しさ」を味わう道具として有効活用しましょう。